新型コロナウィルス、暮らしネット・えんでは その3

◆ケアプランえん◆

暮れの 12 月には近隣の病院や介護施設で感染者が出ました。通所リハビリでは 12 月に利用者 1 名が感染、2 名の職員と 1 名の利用者の感染が見つかって年内の通所は休止。私が担当している利用者も濃厚接触者でしたが、幸いＰＣＲ検査陰性でした。それでも 2 週間自宅待機が義務づけられていて、他のデイサービスも行けなくなりました。代わりに訪問介護を考えたのですが、緊急では対応ができないとのことでした。家族がいたので何とか無事に生活できましたが、独り暮らしや夫婦のみの世帯では一時的でもデイやショートステイの利用ができなくなれば、深刻な影響を受けます。

年明け 2 回目の緊急事態宣言が発出されると、市内の特養ホームからは、新規入居者や緊急時のショートステイ利用は、緊急事態宣言が解除されるまではできないと断られる状態です。今後の様子を見ながら、利用者とご家族、サービス事業所と密に連絡をとり、できる限り緊急時の対応ができるよう支援していきます。

◆ケアサポートえん◆

～A さんとの移動支援～

新型コロナウイルス感染症は 1 年が経とうしていますが、未だ収束の見通しもない。ワクチンの話はチラホラ聞こえてきていますが、感染した場合の治療薬？が作られている？なんて話は未だ聞きませんね。そうこうしているうちにウイルスは確実に近寄ってきていて、いつ感染してもおかしくない状況です。

移動の困難な障がいがある方のためにある移動支援（外出支援）サービスも、2020 年 2 月を最後に休止で、決して「不要」ではない外出もやむなく中止の状況が続いています。

Ａさんとの移動支援での外出は 2014 年の 9 月から足かけ 7 年、外出の機会がない人なので、毎月 1 回の外出では、行きたいところを探して出かけます。最初の約 3 年は行き先が被ることなく外出することができましたが、次第にネタも尽きてきてしまっています。今思うと結構いろいろなところにも行けたなぁ。行ってみたら「本日を以って閉館します」の『錯覚美術館』とか、たまたま大イベント開催日の「造幣局」、中華まん 1 個を食べるためだけに行った「横浜中華街」などいろいろな思い出がありますね。Ａさんの